

地形・地質

北富士北麓は、北に向かって広がる裾の外周に沿って富士五湖があります。北富士山麓の斜面をくわしくみると、富士吉田市付近にみられるように平滑な斜面は主に火砕流の形成した地形で、青木原のように凹凸のはげしい地形は溶岩流の地形です。

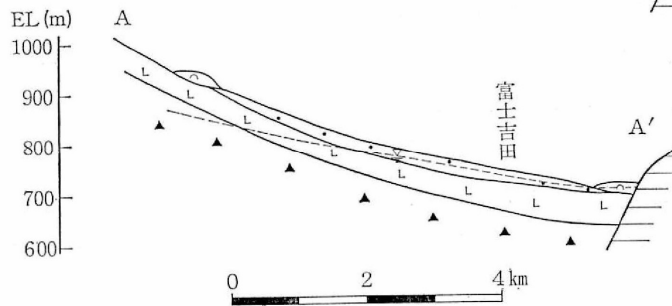
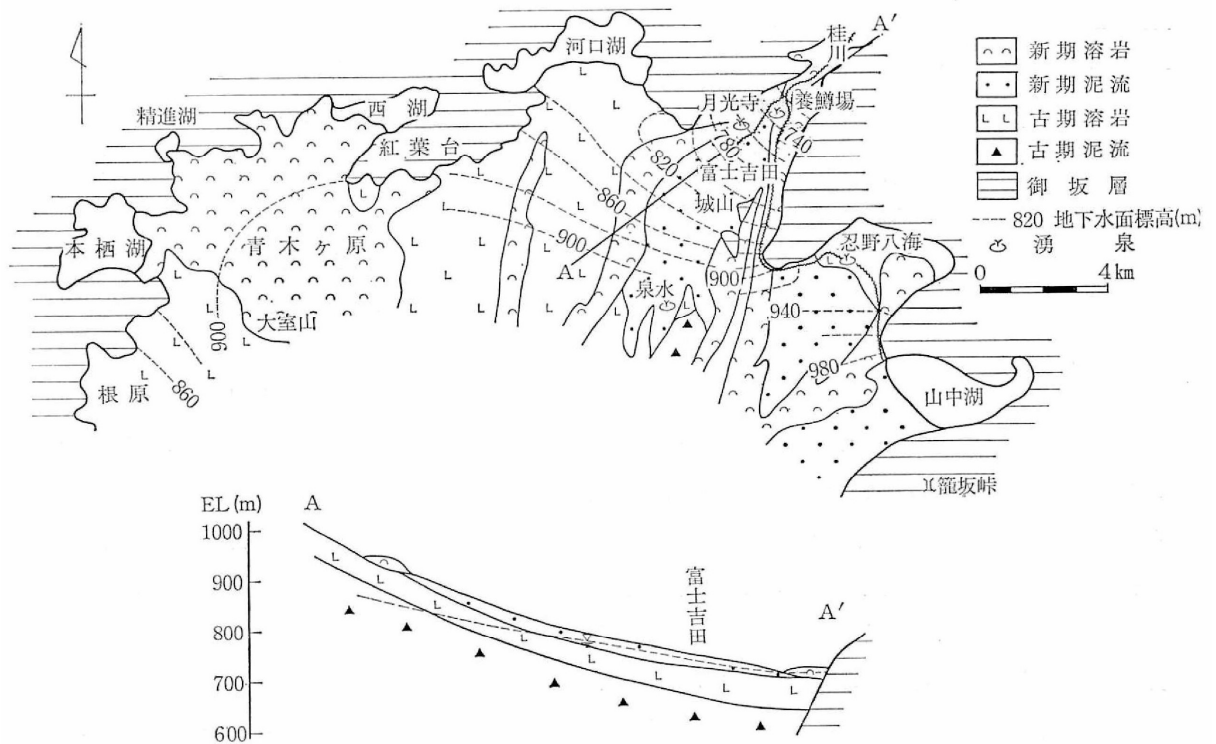
地下水

北富士山麓で帯水層となるのは、古期火山砂礫下部層・古期溶岩流、古期火山砂礫上部層、新期火山砂礫下部層、新期溶岩流、新期火山砂礫上部層です。

北富士山麓には富士五湖のほかにも多くの湧水があり、溶岩の下部から湧出するものが大部分です。代表的な湧水である忍野八海は、古期溶岩流の末端にあたります。

北富士山麓の層序と性質

時代	層序	性質
完新世	新期溶岩流 / 新期火山砂礫上部層	透水性
	新期泥流	不透水性
	新期火山砂礫下部層	透水性
更新世	古期溶岩流 / 古期火山砂礫上部層	透水性
	古期泥流	不透水性
	古期火山砂礫下部層	透水性？
第三紀	御坂層	不透水性



北富士山麓の水文地質図

出典 日本の地下水（農業用地下水研究グループ,1986）（一部加筆）

「日本の地下水」では全国の地下水盆の概要が紹介されています。各地下水盆の概要を紹介している頁と関連する論文等を、下記の Web ページで閲覧できます。

<http://www.jagh.jp/jp/g/activities/committee/research/gwdb.html>（日本地下水学会）